

Reading Week



実施要領

- ・ 教員は講義内容を理解する上で読むべき図書を事前に学生に提示する。
- ・ 学生はリーディング・ウィーク中に関連図書を読む。
- ・ 授業によっては、リーディング・ウィーク中に現地踏査などを行う。

効果

- ・ 学生の授業内容の理解度の向上はもちろんのこと、講義中に教員-学生間で講義・研究内容についてより専門的な議論ができるようになる。
- ・ 消費電力の節減につながる。

自動ドアから開閉式ドアへ



- ・ 研究棟によっては自動ドアと開閉式のドアの両方がある場合がある。
- ・ 例えば文学部棟（左写真）においては入口向かって左側に自動ドア、右側に開閉式のドア、教育学棟（右写真）においては左側に開閉式のドア、右側に自動ドアがある。
- ・ 双方のドアを持つ研究棟においては、一部の利用者のみが自動ドアを使える用であれば、消費電力は削減される。
- ・ 但し、利便性を考えると両方使える方が勿論よいため、電力消費の問題が解決された段階で、自動ドアも使えるようにすべきだと考える。